

会議での主な意見

本郷の魅力 / これからも大切にしたいこと

- ・静かで雰囲気も良く、便利で生活に困らない
- ・会津若松市（市街地）も奥会津（自然）も近く、交通の便も良い
- ・東北最古の焼き物の町、12の「窯元」、作り手
- ・焼き物のまちで育ったことで培われる美意識、誇り
- ・本郷だから感じられる手しごとの良さ、窯元が守ってきたまちの品位
- ・幼小中の一貫教育があり、外で遊ぶ場所も豊富で、子育てしやすい地域

本郷の資源 / のばせるもの・改善、活用できること

- ・東北最古の焼き物の町の「窯元」
- ・せと市（かつて瀬戸町通りで実施していたせと市がとても魅力的だった）
- ・まちなみ景観補助の再活用
- ・かつて青年部で用意した焼き物の行灯
- ・中学校と窯元が連携して実施している教育事業（陶芸体験→せと市で販売）
- ・雰囲気の良い裏路地、瀬戸町通り、水路
- ・裏路地は狭く、車が通るには怖い箇所もある→トウクトウク導入
- ・宗像窯の登り窯に通じる坂道→「じゃらんかげのこみち」にできそう
- ・高田地区とはちがい、まちあるきがしやすい→歩いて楽しいまちにしたい（主要施設が徒歩圏内に集中＋観光駐車場も整備済み）
- ・野菜や米など地元の美味しいもの→本郷焼 × 本郷の野菜コラボなど
- ・只見線の本郷駅→来年度に開始するDC（ディスプレイネーションキャンペーン）の機会を活用
- ・インバウンドの流れ
- ・会津信用金庫の年金旅行
- ・地域でそれぞれが実施している活動の補強、連携

本郷の課題 / 解決したいこと

- ・焼き物の町を感じられるまちなみにしたい
- ・まちあるきをしていて飽きない仕掛けが必要
- ・情報発信
 - ・インバウンド観光客の誘致
 - ・高田地区、新鶴地区との連携
 - ・会津若松市や、大内宿など周囲の観光地からの誘致
- ・以前はいわたてがあったが、今は観光客が食事をする場所がない
- ・「毎月〇日に本郷に行けば〇〇をやっている」という期待値をつくらって人を呼びたい
- ・秋祭りの準備をするための場所がなくなってしまうので住民が集まる場所がほしい

その他

- ・25年前に本郷地域で実施したマラソン大会
- ・交流人口や移住者増加を考えたい
- ・本郷の夏祭りが寂しい
- ・人口増加の取組としてのまちコン

抽出したキーワード

魅力 / これからも大切

まちの雰囲気
便の良さ
誇り・品位
窯元

資源 / のばせるもの

東北最古の焼き物の町＋窯元

まちあるきしやすいまち

路地・水路

地元の美味しいもの

只見線本郷駅/DC

インバウンド・年金旅行

既存の活動：中学生の教育事業

せと市

まちなみ景観補助事業

青年部の行灯

トウクトウク

課題 / 解決したいこと

「焼き物の町」を感じるまちなみ

情報発信

周辺との連携

飲食店が少ない

まちあるきを飽きない仕掛け

期待値づくり

住民の集まる場所づくり

魅力を活用し 資源をのばしつつ 課題を解決

「焼き物の町」を感じるまちなみづくり

- 景観からまちなみをつくる（ハード）
 - ・まちなみ景観補助の再活用
 - ・各家、水路、裏路地に焼き物を置く
 - 中学生の教育事業 / 陶芸体験の作品

実証実験候補？

→焼き物のプレートやタイルを展示

実証実験候補？

→青年部の行灯を瀬戸町通りへ配置

- ・じゃらんかげのこみち

■活動からまちなみをつくる（ソフト）

- ・せと市：通りで実施がやはりよい
- ・既存のせともの体験ツアーなどを強化
- ・裏路地や水路空間を活用した休憩スペース

実証実験候補？

餅月窯のテラス？

飲食店が少ない

- ・地元の美味しい野菜 × 焼き物 のコラボ
- ・地元の美味しいものを食べられる機会を提供

※いわたてのような規模の飲食店は本郷にはむかない

実証実験候補？

まちあるきをしていて飽きない仕掛けづくり

住民の集まる場所づくり

- ・文化観光施設の改変

情報発信

- ・インバウンド層にむけた情報発信
- ・年金旅行の旅行先として発信
- ・毎月なにかやっている etc、期待値を見てもらう仕掛け
- ・地元の美味しいものを発信

実証実験候補？

周辺との連携

モデルコースの設定
※「あやめ祭り」アンケート結果より

- ・会津若松や大内宿からの流れを取り込む：DC 機会の活用
- ・高田地区、新鶴地区との連携

・只見線本郷駅の活用：トウクトウクで回遊

実証実験候補？